



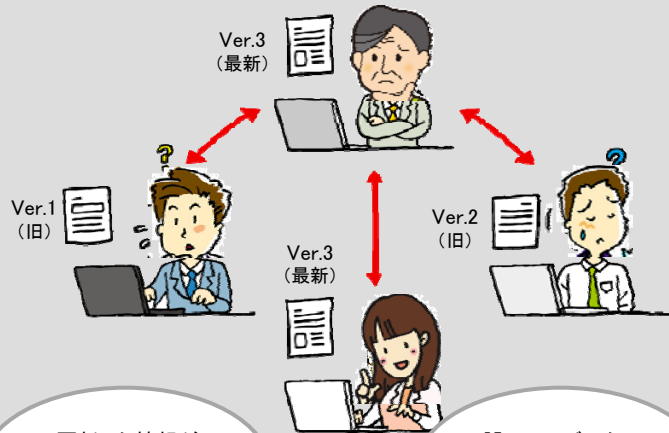
業務の快適さを高める



電子文書の情報鮮度を管理する。

課題

常に最新情報を確認して欲しいが……

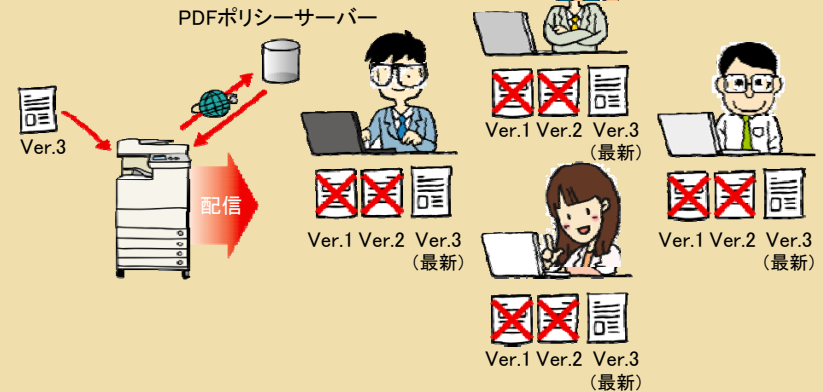


更新した情報が
新旧共に保存している
スタッフがいる。

誤って旧データへ
更新してしまいトラブルを
招いてしまうことが多い。

解決

PDFに閲覧期限を設定し、
情報の鮮度を管理できる！



文書の失効/無効化

有効期限の設定や配布後の
文書の失効が可能です。

文書の利用権限制御

閲覧・印刷・編集・オブジェクトコピー
などを制御することができます。

この機能がもたらすさまざまなベネフィット

共有情報のバージョン管理

有効期限の設定でグループで共有する
情報のバージョン管理の正確性

Ver.管理
100%

ベネフィット

新旧情報の混在を防ぎ、
正確な情報共有を！

共有情報の権限管理

編集機能の可否設定による
原本管理

原本管理
100%

ベネフィット

さまざまな権限管理で
原本性の管理を徹底！

共有情報の強制失効

情報の更新と共に
遠隔操作で旧情報を失効指示

新旧情報
混在
0%

ベネフィット

遠隔操作で情報自体を失効でき、
情報の混在を回避！



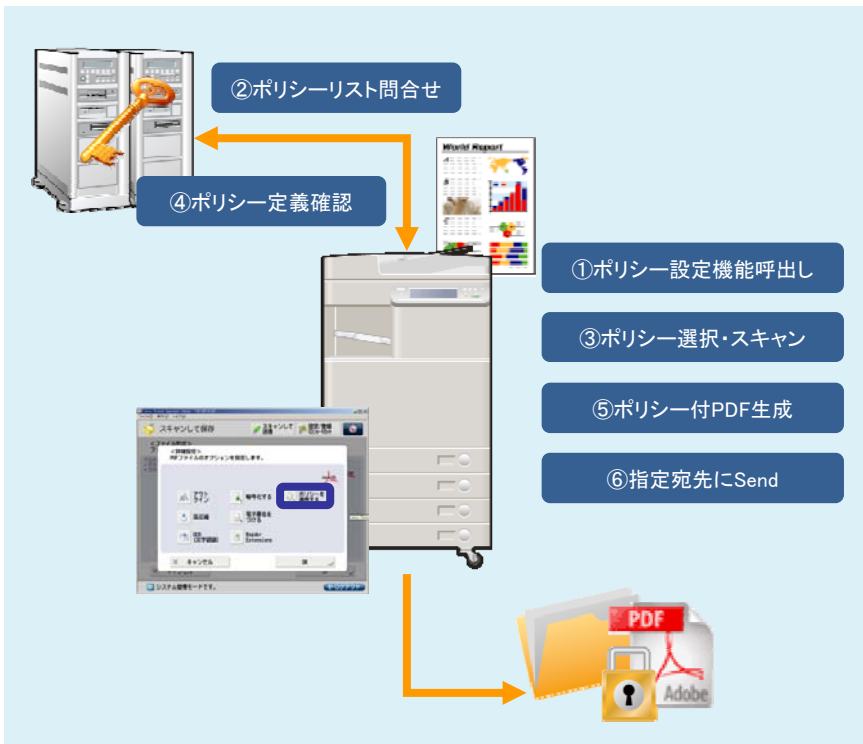
業務の快適さを高める



電子文書の情報鮮度を管理する。

投資・運用負荷なく導入可能なSaaS型情報管理サービス「PDFPolicy Service」

キヤノンITソリューションズが提供するPDFポリシーサービスとiR-ADVが連携し、スキャナ機能 (Send機能) のファイル形式設定画面でPDFポリシーサービスのポリシーを選択・適用し、ポリシーが付与されたPDFファイルを生成いたします。提供するポリシーは、文書の利用権限制御や閲覧期限の設定、配布後の文書の失効ができます。また、誰が、いつ、どのPC (IPアドレス) で文書の閲覧・印刷などを行ったかなどの文書の操作履歴の監査もできます。



PDFPolicy Serviceの特長

対応文書形式	Adobe PDF形式、Microsoft Office 2003/2007 (Word・Excel・PowerPoint) 形式に対応しています。	
利用環境	インターネット環境があれば、社内外問わずどこからでも利用可能です。	
情報漏洩対策 および更新管理	文書の利用権限制御	閲覧・印刷・編集・オブジェクトコピーなどを制御することができます。
	文書の失効/無効化	有効期限の設定や、配布後の文書の失効が可能です。
	電子透かしの付与	ユーザー情報・日時などを文書に透かしとして埋め込むことで、印刷物による情報漏洩を抑制します。
	文書の操作履歴の監査	誰が、いつ、どのPC (IPアドレス) で文書の閲覧・印刷などを行ったか、操作履歴を確認することができます。
より使いやすく より便利に	Flashを利用したWebユーザーインターフェース	直感的に操作・管理を行うことができます。Webユーザーインターフェースである為、アプリケーションをインストールする必要がありません。
	複合機との連携	imageRUNNER ADVANCEとの連携により、操作パネル上でスキャンした文書に対して利用権限を付与することができます。